

一筆啓上

作左通信



第二十号 平成十六年四月三十日(金)発行

雲一つ無いさわやかな五月晴れのもと、「一筆啓上 作左の会」の総会が行われました。「作左の会」が発足して四年目を迎えました。

総会では、永田会長により議事が進められ、平成十五年度の事業報告、決算報告及び監査報告、さらに平成十六年度の事業計画や予算について審議されました。

平成十五年度の活動として、「作左通信」の発行(五回分)、ふるさと読本

編集委員会の開催、学区ふれあいウォーク祭りへの協賛、六ツ美西部小学校研究発表会に記念品(鉛筆立て)を提供するなど、地道な活動を行ってきました。

「作左通信」もおかげさまで二十号にもなりました。「作左通信」の、内容についていろいろな意見が出されました。特に「本多作左衛門に関する内容のものも多くしては」「六ツ美の歴史に関する記事を載せてみては」など、参考になるご意見をいただきました。

きました。今後としては、「ふるさと再発見」「本多作左衛門に関する情報」「六ツ美に関する最新情報」などを掲載できたらと考えています。

「ふるさと読本」については、現在、昔からこの六ツ美にいらっしゃる方にインタビューをするなど調査を行っている状況です。原稿も少しずつできてきており、本年度もさらに調査を進めていく予定です。多くの地域の方にいるらご協力をいただき、内容の濃いものにできたらと思っています。

また、本年度は、本多作左衛門のゆかりの町、茨城県取手市、福井県丸岡町、愛知県岡崎市の三つで消防

のサミットを開く(岡崎市で)ということも聞いています。

「一筆啓上 作左の会」をこれからますます充実させていきたいと思えます。ご意見・ご感想、または、こんな活動があるといいなというアイデアがありましたら、どしどし出していただければと思います。よろしくお願ひします。



—「一筆啓上 作左の会」の総会にて—